

CyberCrime Control Project

平成30年第4号

広島県警察本部
サイバー犯罪対策課
082-228-0110

脆弱性対策してますか？

日々進化する情報通信技術に脆弱性はつきものです。安心だと思い利用していたOSや各種システムも次々新たな脆弱性が発見されており、これが犯罪者に付け込まれる隙を生んでいます。「忙しいから」、「パッチの適用に時間がかかるから」と対応を後回しにしていると、大きな被害にあうかもしれません。

脆弱性を攻撃された事例



Windows

Eternal Blueと呼ばれる攻撃ツールにより脆弱性が狙われました。昨年猛威を振るい話題になったランサムウェア「WannaCry」にも利用されました。



Apache Struts2

国内ではホームページの構築に利用されています。この脆弱性を攻撃され官公庁から個人情報流出する被害等が発生しました。



Drupal

CMSと呼ばれるホームページを運用管理するシステムです。脆弱性によりホームページを開くと勝手に仮想通貨をマイニングするツールが仕込まれました。

脆弱性に対処するために・・・

- 社内において利用している端末、ソフトウェアを把握する
- 利用しているソフトウェア等の公式サイトやセキュリティサイトからタイムリーな情報を収集する。
- パッチ等修正プログラムは可能な限り速やかに適用する。

セキュリティサイトについて

サイバーセキュリティに関するサイトをいくつかご紹介しますので、業務の参考としてください。

- 経済産業省
URL : <http://www.meti.go.jp/policy/netsecurity>
- 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)
URL : <https://www.ipa.go.jp>
- 一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター (JC3)
URL : <https://www.jc3.or.jp>

平成28年～平成32年

「めざそう！
安全・安心・日本一」

ひろしまアクション・プラン

運動目標

県民だれもが穏やかで幸せな暮らしを実感できる
日本一安全・安心な広島県の実現

重点項目

- 身近な犯罪被害の抑止
- 子供・女性・高齢者等の安全確保
- 新たな犯罪脅威への対応

なくそう特殊詐欺被害

アンダー
5 ↓
作戦

なくそう交通死亡事故

アンダー
75 ↓
作戦